

平成 27 年 10 月 14 日
 東日本高速道路株式会社関東支社

料金所入口 ETC レーン発進制御バー開放運用について

NEXCO東日本関東支社(埼玉県さいたま市)は、平成 27 年 10 月 14 日に国土交通省が発表した「圏央道で ETC バーを開放する実験を開始します。～ストレスのない『賢い料金所』の導入～」を受け、下記のとおり首都圏中央連絡自動車道(圏央道)において、料金所入口 ETC レーンの発進制御バー開放運用の試行を行います。

記

試行期間中、ETC レーンの発進制御バーは、開放したままとなります。

【ETC エラーが発生した場合】

- ・エラーが発生した場合も発進制御バーは開放したままですので、後続車両等に十分注意を払い、安全を確認の上、レーンに設置されているインターフォンで係員に連絡し、係員の指示に従ってください。
- ・出口料金所では ETC レーンをご利用できませんので、係員のいる一般レーン又は混在レーンへ進み、その旨お申し出ください。

1. 試行実施箇所及び実施期間

- ①圏央道 桶川北本 IC 入口 ETC レーン 平成 27 年 10 月 20 日(火)～11 月 19 日(木)
- ②圏央道 狭山日高 IC 入口 ETC レーン 平成 27 年 11 月 20 日(金)～12 月 19 日(土)



* 出口 ETC レーンは、従来どおりの運用となります。

2. 参考

国土交通省記者発表資料

「圏央道でETC バーを開放する実験を開始します。～ストレスのない『賢い料金所』の導入～」

(http://www.mlit.go.jp/report/press/road01_hh_000563.html)